

自分の目で、耳で、  
感じてください。

東日本大震災から2年経った今、  
映画祭を、学生が開催します。

# After 3.11 Film Festival

“忘れてはいけないコト”から、  
“忘れられないコト”へ

「特別ではない場所」

開催日：2013年3月16日(土)～17日(日)  
会場：星陵会館(東京都千代田区永田町2-16-2)

After 3.11 Film Festival は、東日本大震災後に制作された映画、  
映像作品が一堂に会する映画祭です。

併せて、トークイベントの開催、復興支援団体と連携しての物販  
ブースの設置などを通じて、参加者が被災地との関わりを持つ  
場をつくります。被災者の方々、支援に動いた人々、映像の中に  
残されたあの時、そして今を——。

是非この機会に自分の目で見て、聞いて、感じてください。

そして、「これから」を考えるキッカケに。



「プロジェクト FUKUSHIMA!」



「あの日～福島は生きている～」



「LIGHT UP NIPPON」(C)LIGHT UP NIPPON PARTNERS

主催：After 3.11 Film Festival 事務局

協力：一般社団法人ピースポートボランティアセンター、特定非営利活動法人 遠野まごころネット、Youth for 3.11、一般社団法人石巻復興プロジェクト、一般社団法人 ISHINOMAKI2.0、  
一般社団法人 SAVE TAKATA、LIGHT UP NIPPON 実行委員会、いわきほうけん映画祭事務局、Link with ふくしま、Teen for 311、NEC ディスプレイソリューションズ株式会社、アルゴ・ビクターズ株式会社  
後援：TOKYO FM

3月16日(土) 9:30 開場

9:45 ▶	オープニングセレモニー
10:00 ▶	『プロジェクト FUKUSHIMA!』 <b>A</b> [監督] 藤井光 [製作] プロジェクト FUKUSHIMA! オフィシャル映像記録実行委員会 遠藤ミチロウ、大友良英、和合亮一という、福島出身/ 在住のミュージシャンと詩人によって立ち上げられた野 外音楽フェスティバル「プロジェクト FUKUSHIMA!」。 2011年8月15日に福島県で開催された本プロジェクト の前後7ヶ月を追ったドキュメンタリー作品。
11:30 ▶	トークショー A <b>A</b> アサノコウタ (建築家・『プロジェクト FUKUSHIMA!』参加) × 佐々木信秋 (SAVE TAKATA) × 菅野結花 (『きょうを守る』監督) ※お昼休み (12:00 ~ 13:00)
13:00 ▶	『きょうを守る』 <b>A B</b> [監督] 菅野結花 岩手県陸前高田市出身で現在山梨県立大学4年の菅野結 花さんは、東日本大震災による津波で実家を流された。 ご家族やご親戚は無事だったが、同級生や近所の人達は 亡くなってしまった。そんななか大学生の菅野さんは、 被災者の立場で被災者の今を記録。今を一生懸命生きる 人々の姿を伝えたいと映画製作を思い立ち、陸前高田市 でインタビューを行った。
14:10 ▶ 14:30 ▶	『あの日 ~福島は生きている~』 <b>B</b> [監督] 今中康平 [総合監修] は枝裕和 [発起人] 箭内道彦 2011年9月、東日本大震災から半年の福島県を横断した 6日間の野外ロックフェス『LIVE 福島 風とロック SUPER 野馬追』。「あの日」が人々に残したものは何だっ たのか。「今、生きている福島」を撮ったドキュメンタリー。
16:00 ▶	トークショー B <b>B</b> 箭内道彦 (『あの日~福島は生きている~』発起人) ※タイムテーブルは変更になる場合がございますので、 詳細は公式 HP を御確認ください。
16:30 ▶	

3月17日(日) 9:15 開場

9:45 ▶	『LIGHT UP NIPPON ~日本を照らした、奇跡の花火~』 <b>C</b> [監督] 柿本ケンサク 生きること、生き続けることの先には、希望や喜びがあ る。そんな当たり前のことを、改めて感じる機会をつくり たい。「東北を、日本を、花火で、元気に」をスローガンに、 2011年8月11日、地元の人々の協力のもと、東北の太 平洋沿岸 10カ所で一斉に花火を打上げたプロジェクト 『LIGHT UP NIPPON』を追ったドキュメンタリー映画。
11:25 ▶	トークショー C <b>C</b> 高田佳岳 (LIGHT UP NIPPON 代表) × 松村豪太 (石巻 2.0 代表) × 金沢匡紘 (『特別ではない場所』出演・俳優) ※お昼休み (11:55 ~ 12:45)
11:55 ▶ 12:45 ▶	『特別ではない場所』 <b>C D</b> [監督] たかひろや とある小さな会社の社員旅行で東北の被災地へ向かう。 初めてその地を訪れる彼らは、そこで何を見て、何を感 じるのか。そして、その地で暮らす人たちとの交流の中、 見えたものとは…。観光としての被災地訪問を題材に、 現地を訪れる人々の心情を描いた、短編劇映画。
13:15 ▶ 13:30 ▶	『friends after 3.11【劇場版】』 <b>D</b> [監督] 岩井俊二 [制作] ロックウェルアイズ 宮城県仙台市出身の岩井俊二監督が、東日本大震災後に 再会した友人やツイッターなどを通じて出会った人々と 震災後の日本の現在や未来について語り合う姿を追った ドキュメンタリー。京都大学原子炉実験所助教授の小出 裕章、環境エネルギー政策研究所の飯田哲也所長、山本 太郎、松田美由紀、上杉隆、北川悦史子、小林武史など そうそうたるメンバーが出演し、真摯に想いを語る。
15:45 ▶ 16:00 ▶	クロージングセレモニー <b>D</b> 梅村太郎 (『ガレキとラジオ』監督) [ミニライブ] 登坂亮太 × 武田和大 (楽器 for Kids)
16:30 ▶	



佐々木 信秋



箭内 道彦 (photo by PAPAN)



高田 佳岳



松村 豪太



登坂 亮太

チケット情報

▶ 一回券: 1,500円 (学生: 1,200円)

- A 「プロジェクト FUKUSHIMA!」+「トークショー A」+「きょうを守る」
- B 「きょうを守る」+「あの日~福島は生きている~」+「トークショー B」
- C 「LIGHT UP NIPPON」+「トークショー C」+「特別ではない場所」
- D 「特別ではない場所」+「friends after 3.11」+「クロージングセレモニー」

▶ 一日券: 2,800円 (学生: 2,000円)

▶ 二日通し券: 4,000円 (学生: 3,000円)

※チケットは公式 HP (<http://after311filmfes.com/>) よりお買い求め下さい。

注意事項

- ※6歳以上有料。
- ※学生料金でお買い求めの方は、当日受付にて学生証を確認させていただきます。
- ※会場での飲食はできません。

お問い合わせ

[TEL] 090-4174-3775 [mail] a311ff@gmail.com  
[Facebook] After 3.11 Film Festival